



2026 年度 春期

中 3 甲陽英語

【時制・助動詞・不定詞】

PROGRESS IN ENGLISH 21 BOOK3

Lesson9 Scene3	【未来完了】
Lesson10 Scene1～2	【推量を表す助動詞】【助動詞+have+過去分詞】
Lesson10 Scene3	【完了不定詞】
Lesson11 Scene1～2	【前置詞を伴う関係代名詞】【関係副詞】※巻末頁

生徒氏名 []

担当講師 []

(20) Mr. Tanaka is out now, and I don't know when he () in the office.

①is back

②is being back

③will be back

④be back 〈愛知大〉

(21) I am sure you will feel a lot better if () a good night's sleep.

①to have

②having

③you will have

④you have 〈京都産大〉

(22) I don't know if he () back next spring.

①comes

②had come

③will come

④came 〈流通経大〉

(23) Last year I gave him a book for his birthday, but at the party next week I () him a CD.

①will have given

②give

③am going to give

④have given 〈京都産大〉

空所に入れるのに最も適切な語句を、下の①～④から一つずつ選べ。

- (1) 私は次に何をすべきかわからない。

I don't know () next.

①what to do

②what of doing

③what do

④about doing what

- (2) 私の父は、川で泳がないようにと私に言った。

My father told me () in the river.

①don't swim

②not to swim

③to not swim

④swim not

- (3) 彼女はそれのやり方がわからないので、あなたは彼女を助けなければならないだろう。

You'll have to help her because she doesn't know () it.

①how to do

②that doing

③doing

④what done

- (4) そのお年寄りは、若かった頃はすばらしい運動選手だったと言われている。

The old man is said () a great athlete when he was young.

①to have been

②to be

③being

④was

- (5) 彼は音楽が好きだ。彼は、ギターは言うまでもなく、ピアノも弾く。

He likes music. He plays the piano, () the guitar.

①to say nothing of

②as soon as possible

③frankly speaking

④in the least

- (6) その質問に答えることは私にとって簡単だった。

It was easy for me () the question.

①answer

②that answer

③to answer

④to answering

- (7) ジョーンズさんは会社に行って窓が割れているのに気づいた。

Ms. Jones went to her office () that the windows were broken.

①finds

②found

③to find

④to finding

- (8) リンダはちょうどオーストラリアからもどったところだ。彼女は旅を楽しんだようだ。

Linda has just returned from Australia. She seems to () her trip.

①enjoy

②enjoys

③enjoyed

④have enjoyed

以下の空所に適語を入れなさい。

This is the house () he lives in.
This is the house ()() he lives.
This is the house () he lives.

上記のような問題では、先行詞である名詞にどうしても注目しがちである。確かに先行詞を確認することでそれが「人」なのか、「物・動物」なのかを判別することで解答が関係代名詞の主格であれば **who** や **which**(場合によっては **that**)を選択することになる。では関係副詞の場合はどうであろうか。上記の問題では先行詞は **the house** である。

もちろんフィーリングで解くべきではなく、文法に則して明確な使い分けをしなければならない。**the house** は「物」なのですぐに **which** と決めつけないことである。むしろ注目すべきは空所の後ろである。空所の後続文が不完全文(S、O、および前置詞の O が抜けている)であれば関係代名詞を、一方で空所の後続文が完全文であれば関係副詞を選択しなければならない。

上記の問題からも分かるように、関係代名詞のみであれば後続文は不完全文であるが、前置詞＋関係代名詞の場合は関係副詞同様に後続文は完全文となる。これからの学習では、前にある先行詞ばかりに目を奪われることなく、むしろ関係詞の問題の肝は空所の後続文に注目できるかどうかである。そのためにも、「時制」の頁では「時や条件を表す副詞節」か「名詞節」かの区別の際には自動詞や他動詞の区別が大切である旨を伝えさせていただいた次第である。以上。

問題はここまで